

「シナノスイート」の収穫前管理研修会を開催しました。

佐久園芸生産振興協議会（佐久農業農村支援センター、JA 佐久浅間等で構成）では9月7日に立科町五輪久保で、9月10日に佐久市中佐都でリンゴ「シナノスイート」の収穫前管理研修会を開催しました。

2日間で56名の生産者が出席し、品質の優れた「シナノスイート」を出荷するため、「心かび果」の除去や葉摘み・玉回しなどの管理作業について確認しました。「シナノスイート」が赤く着色するためには収穫前の成熟期に低温にあたる必要があります。着色の適温は15～17℃といわれています。

「シナノスイート」は季節が秋に向かい涼しくなっていく10月上旬に食べごろを迎える、強い甘みとサクサクとした軽い食感が魅力の人気品種です。



研修会の様子